

# 『中京大学経済学論叢』投稿規程

(目的)

**第1条** 『中京大学経済学論叢』(以下『経済学論叢』という)は中京大学経済学部が発行する機関誌であり、経済学に関する創造的な研究成果の公刊を目的とする。

(編集委員会)

**第2条** 経済学部編集委員会(以下「編集委員会」という)は『経済学論叢』の編集の任にあたる。

(投稿者の範囲)

**第3条** 投稿者は、以下の範囲に限定する。ただし、共同執筆者はこの限りではない。

- (1) 経済学部専任教員
- (2) 経済学研究科経済学専攻博士課程在学者、修了者、および満期退学者
- (3) 編集委員会の依頼に基づく外部執筆者

(投稿の種類)

**第4条** 投稿原稿は原則として次の項目に分類される。

- (1) 論文(審査論文および依頼論文)
- (2) 研究動向(論点をめぐって・資料解題を含む)
- (3) 書評

(投稿原稿の様式)

**第5条** 投稿原稿の様式については別に定める。

(投稿の期限)

**第6条** 投稿の期限等、スケジュールについては別に定める。

(投稿原稿の採否)

**第7条** 投稿論文の採否は、審査論文については編集委員会が委嘱する審査委員の審査結果に基づき編集委員会で決定し、編集委員会が依頼した依頼論文、研究動向、書評については編集委員会で決定する。

(著作権)

**第8条** 掲載された論文等の著作権は中京大学経済学部に帰属し、書籍その他媒体に転載する場合には、編集委員会の許可を必要とする。

## 附 則

本規程は、2011年4月1日から施行する。

## 『中京大学経済学論叢』執筆要領

### 1 投稿原稿はすべて横書きとし、以下の枚数を目安とする。

#### (1) 論文

和文は英文タイトルを添えて A 4 サイズ（40字×30行／頁）で25枚まで、英文は A 4 サイズ・ダブルスペース（28行／頁）で35枚までとする。

和文・英文原稿ともに論文名・名前・所属を明記し、目次は付けない。原稿枚数には注、図、表、文献リスト等の全てが含まれる。なお、審査論文を投稿する場合は、『中京大学経済学論叢』審査論文投稿の注意事項』を参照のこと。

#### (2) 研究動向

和文で A 4 サイズ（40字×30行／頁）20枚までとする。

#### (3) 書評

和文で A 4 サイズ（40字×30行／頁）4枚までとする。

### 2 使用言語

日本語あるいは英語に限る。ただし、引用あるいは参考文献については、言語の制限はない。

### 3 英文要旨

論文は和文・英文原稿とも、英文200語以内でまとめる。その際、英文タイトル・氏名を明記する。

### 4 図表の作成

図表は、連続した番号と簡潔なタイトルをつけて、別紙に印刷し、本文中に図表の挿入位置を明瞭に指定する。

### 5 注の作成

注は、一連番号を付して、本文の後に置く。謝辞は注の前に置く。

### 6 参考文献

参考文献を付する場合は、原則として本文中に引用したもののみを注の後に参考文献としてまとめる。本文中での引用は、Shirai(2005)、白井(2008)のように引用する。

### 7 数式

数式の表現は、できるだけ簡潔でわかりやすいものにする。